取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立 全自動 電気洗濯機
NW-5BR形

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート・保証書とともに大切に保存してください。

もくじ

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

★ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

区分	内容
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

絵表示	内容
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⃠	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警　告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理は、販売店にご相談ください。

電源

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

アース接続

アース線は必ず取り付ける

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

水場禁止

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

- 感電や漏電による火災の恐れがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

禁止

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない

- ショート・感電の原因になります。

禁止

脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

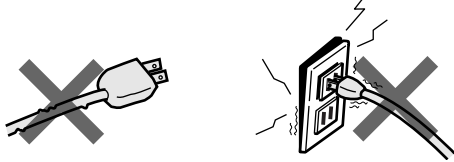
禁止

洗い・すすぎ中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。(槽内に手を入れる場合は、一時停止させて完全に停止してから行ってください)

⚠ 警　告

禁止

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

● 感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけない

（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない）

● 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

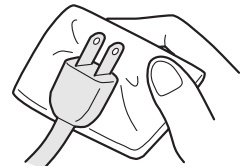
禁止

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない　また、洗濯機の近くに台を置くなどしない

● 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

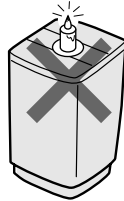
清掃

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく

● 火災の原因になります。

火気禁止

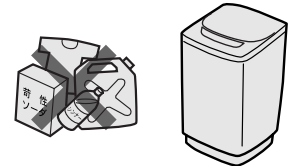
ローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近づけない

● 火災の恐れがあります。

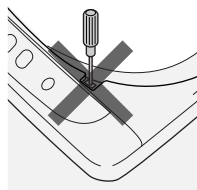
禁止

引火物は絶対に洗濯槽に入れない近づけない

（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物）

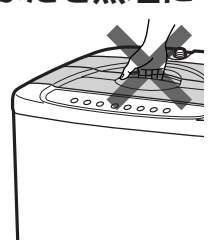
● 爆発や火災の恐れがあります。

禁止

チャイルドロック機構部の穴にドライバーなどを押し込まない

● 破損や故障の原因になったり、洗濯・脱水槽が回り出し、けがをする恐れがあります。

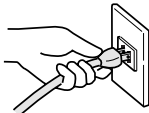
禁止

ロックされた状態のふたを無理に開けない

● ふたやロック機構部が破損したり、洗濯・脱水槽の回転が止められなくなり、けがをする恐れがあります。

⚠ 注　意

注意

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

● 感電やショートして発火することがあります。

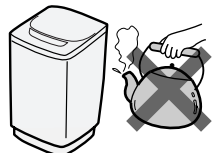
禁止

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

● 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

禁止

洗濯時に温水を使用する場合、50 ℃以上のお湯は使用しない

● プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

禁止

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

● 回転部があり、けがをする恐れがあります。

安全上のご注意（続き）

⚠ 注　意

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

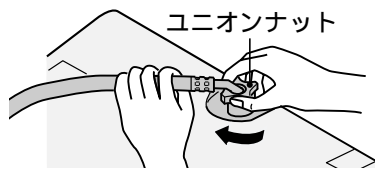
- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

水もれ

洗濯機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

- 万一の水漏れを防ぐためです。

水もれ

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける

- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。

禁止

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

（寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、自転車・バイク・自動車のカバーなど）

- 洗濯物が飛び出したり、異常振動して、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

水もれ

洗濯前は必ず水道栓を開いて、水もれがないか給水ホースの接続を確認する

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

「念入り」コースでお洗濯するとき、傷みの気になる衣類は洗わない

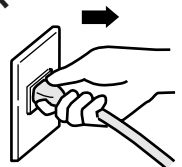
- 衣類を傷める恐れがあります。

水もれ

洗濯機を据え付けるときは、排水ホースの紫色の目印を本体の端に必ず合わせる

- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

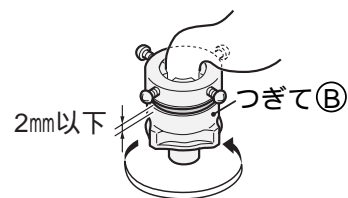
- 感電やけがをすることがあります。

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
(長期間使用しなかった場合も同様)

- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

ふたなどのプラスチック部品に洗剤（特に液体洗剤）がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭きとる

- そのまま放置すると、プラスチック部品が破損し、けがをする恐れがあります。

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締める

- 付属品以外のジョイントを使用すると水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。

各部のなまえ

（☞のあとの数字は主な説明のあるページです）

ふた

糸くず取りフィルター ☞ 28
（糸くずキャッチャー）

漂白剤
液体洗剤 注入口 ☞ 12

操作パネル ☞ 6

スタート/一時停止ボタン ☞ 6
（これっきりボタン）

電源スイッチ ☞ 7

チャイルドロック機構 ☞ 7

除湿形乾燥機用排水口 ☞ 33

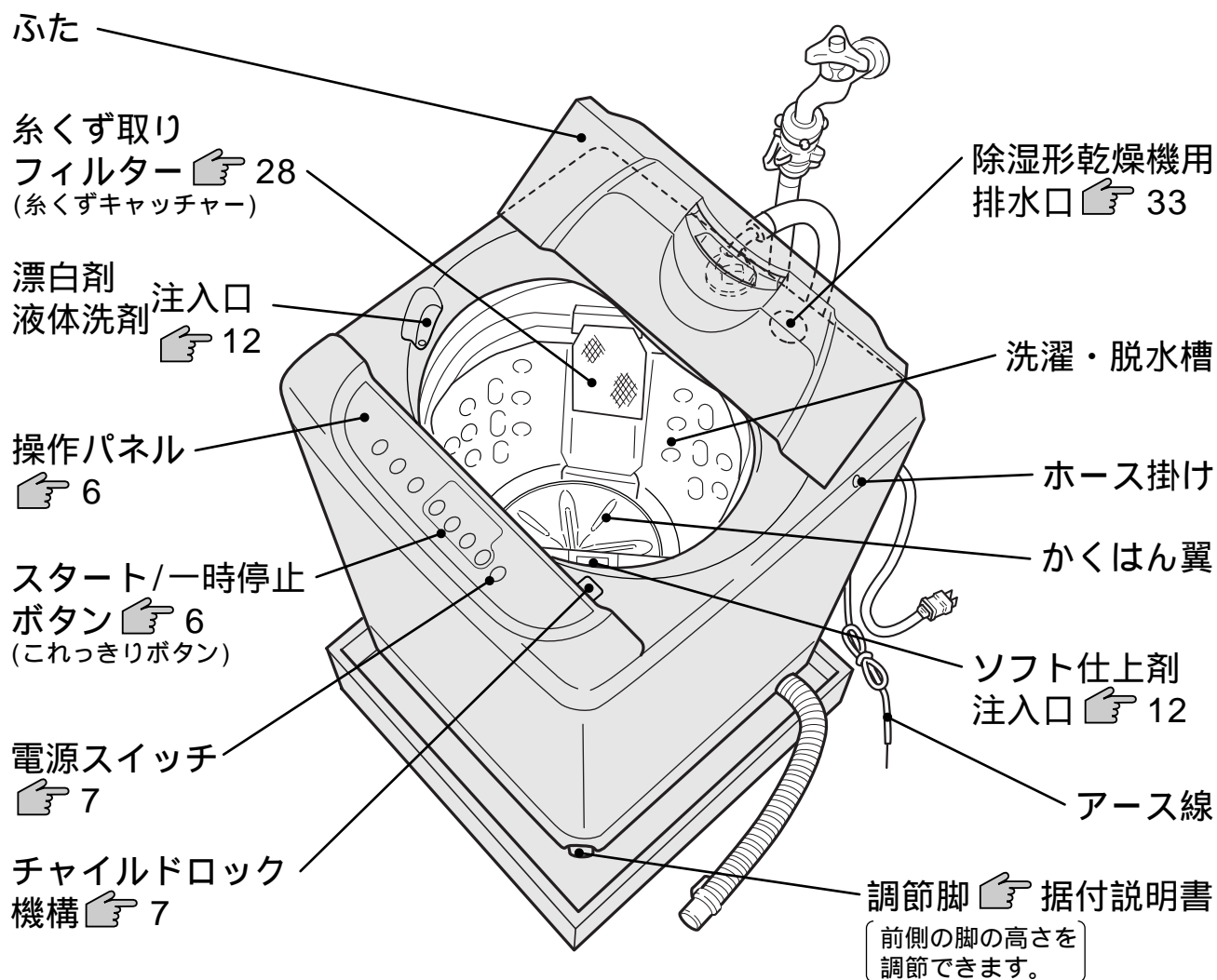
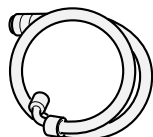
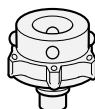
洗濯・脱水槽

ホース掛け

かくはん翼

ソフト仕上剤注入口 ☞ 12

アース線

調節脚 ☞ 据付説明書
（前側の脚の高さを調節できます。）

付　属　品（「据付説明書」を参照ください）

給水ホース	ワンタッチつぎて	脚キャップ（高さ調整用）
（1本）	（1個）	（2個）

操作パネルのはたらき

水量ボタン

あらかじめ水位を設定するときや、かくはん中に水を足したいときに使います。

- スタート後の変更は、洗い、すすぎが終わるまでの間、受け付けます。一時停止してから行ってください。
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、ボタンを押し続けている間給水します。（「47L」に達すると、それ以上は給水しません）

洗剤量・水量表示

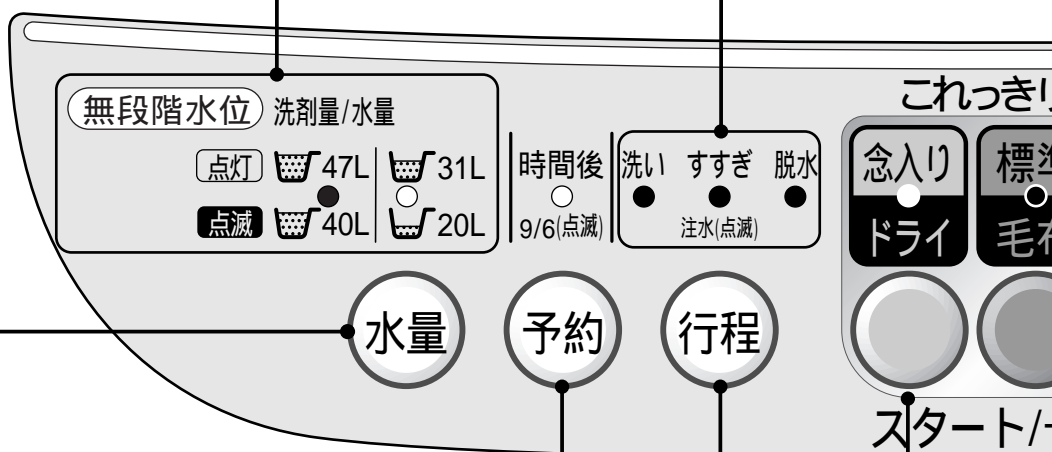
ランプの点灯と点滅で、洗剤量と水量の目安を表示します。

- 「47L」は点灯、「40L」は点滅、「31L」は点灯、「20L」は点滅します。(無段階に設定されますが、表示は4段階で行います。)
- 洗剤量は、コンパクトタイプ(濃縮)粉末洗剤を表します。

☞ 10

洗濯内容表示

洗い、すすぎ、脱水の各ランプが点灯して、洗濯内容をお知らせします。

- 運転中は、各行程のランプ点灯で進行状況をお知らせします。
- 注水すすぎ設定時は、すすぎのランプが点滅となります。

予約ボタン

予約運転をするときに使います。

☞ 24

- 9時間、6時間後のいず れかに洗濯を終了させることができます。

行程ボタン

「洗い」のみ、「脱水」のみ、「注水すすぎ」などお好みで洗濯するときに使います。

☞ 22

- スタート後は変更できません。

スタート/一時停止ボタン
「これっきりボタン」

運転スタートや一時停止するときに使います。

- 洗濯物や汚れに応じて、5種類の全自動コースと「槽洗浄」コースが選べます。☞ 14

- 水量の「47L」、予約の「9時間後」、行程の「洗い」、「すすぎ」、「脱水」を設定したときに2回続けて受け付け音がします。（ランプの基準点をお知らせするためです）

終了ブザーが気になるとき

次の手順でブザーを消すことができます。

1 **電源スイッチを「入」にする。**

2 **スタートボタンを３秒以上押す（ピーピッピッピーとブザーが鳴ります）**

● 「標準」「おいそぎ」「念入り」いずれのボタンでも設定できます。
● 再びブザーを鳴らす場合には、再度1～2の操作を行ってください。
● 電源プラグを抜き差しすると設定が解除され終了ブザーありになります。

チャイルドロックについて

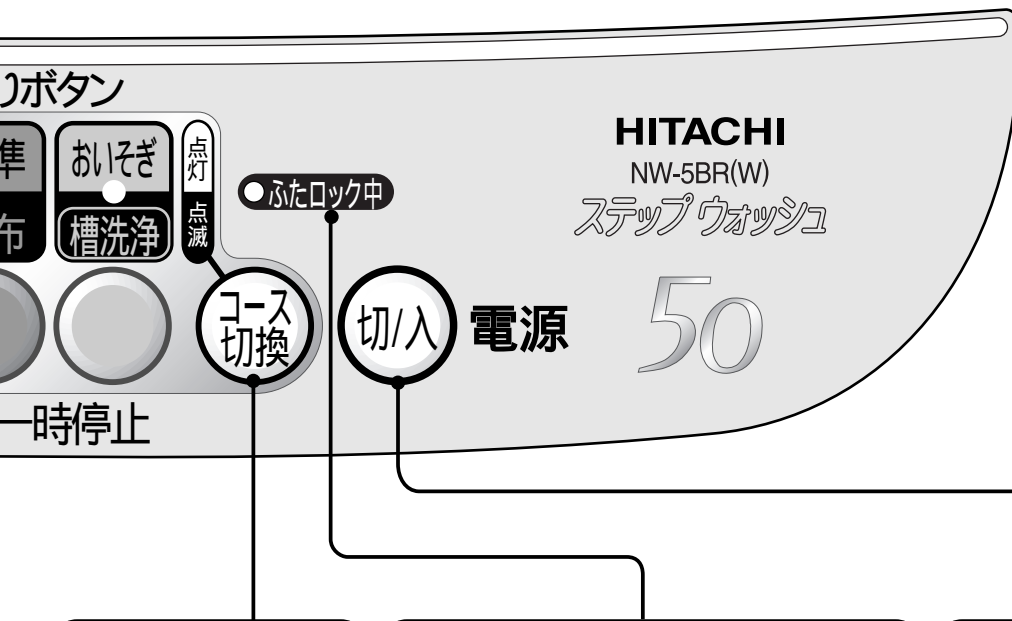
万一のけがや小さいお子様の安全のために洗いのかくはんが終わったあとは、自動的にふたがロックされ、「ふたロック中」のランプが点滅します。回転が止まると自動的にロックが解除されます。

ふたを開けたいときは

のランプのついたボタンを押す。 ⇨ **回転が止まるとロックを解除します。**

再スタートすると

脱水中に一時停止した場合はすぐにフタがロックされます。それ以外の場合は上記の行程になるとフタがロックされます。

■運転中はつねにふたをロックするような設定もできます。（いたずら防止モード **27****）**

コース切換ボタン

ランプの点灯、点滅によりコースを切り換えます。

ランプ点灯：「念入り」「標準」「おいそぎ」
ランプ点滅：「ドライ」「毛布」「槽洗浄」

ふたロック表示

ふたがロックされているときは、「ふたロック中」のランプが点滅します。

■ただし、次の場合はランプが点滅していても、ふたはロックされていません。

● 電源プラグを差し込んで最初に電源を入れたとき、各表示のランプが点灯するまでの間。
● 脱水の回転が停止して、終了ブザーが鳴り、自動的に電源が切れるまでの間。

電源スイッチ

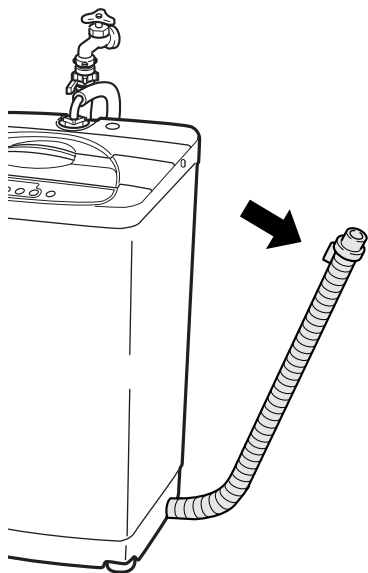
スイッチを押すと「入」になります。

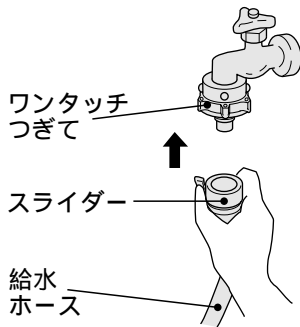
● 電源を「入」または「切」にすると「ふたロック中」のランプが点滅します。このとき、電源スイッチは受け付けません。(洗い、すすぎの給水またはかくはん中に電源を「切」にしたときや再度「入」にしたときは点滅しません。)
● 運転が終わるとブザーが鳴り、「ふたロック中」のランプが点滅して電源が自動的に切れます。
（オートオフ機能 **29**）

● 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。誤動作することがあります。

お洗濯を始める前に

洗濯機の準備

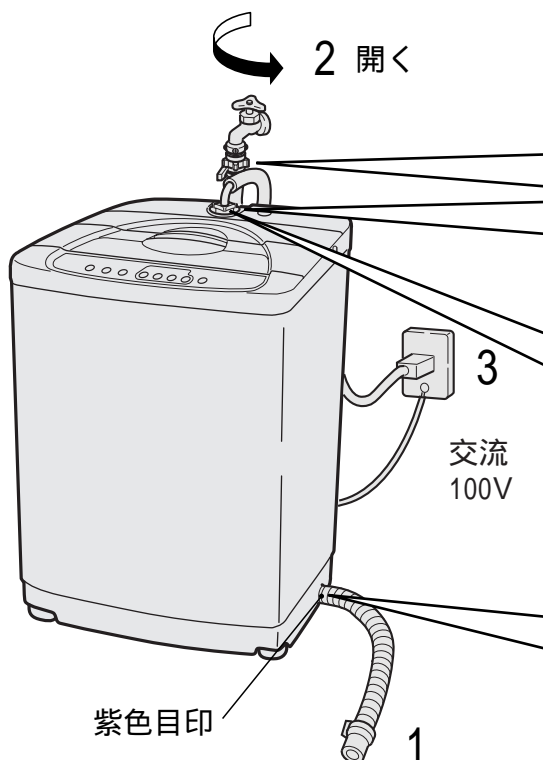
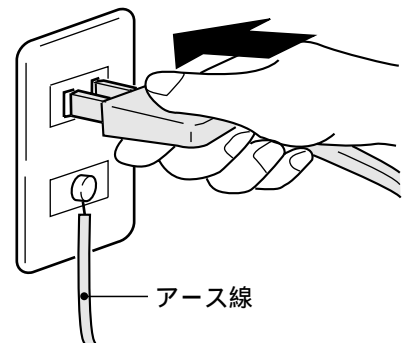
1 排水ホースを倒す

排水ホースの先端をしっかりと排水口に入れてください。

2 給水ホースを接続し、水栓をゆっくり開く

1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。

2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで、給水ホースを押し上げる。☞33

3 電源プラグをコンセントに差し込む

アース線

⚠ 注　意

お洗濯前に、水栓を開いて給水ホースの接続を確認する。

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯機を据え付けるときは、排水ホースの紫色の目印を本体の端に必ず合わせる。

- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯物の準備

ひもは結んで、ファスナーは閉める

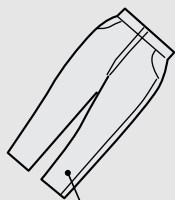
- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す

どろや砂は取り除く

衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う

- 青いジーンズがパルセーターで擦られると色落ちする恐れがあります。

デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やワイヤー入りブラジャーなどは念のため市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

- 万一の衣類の傷付きを防ぐためです。

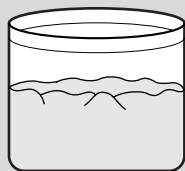
糸くずが気になるものはネットに入れる

コーデュロイなどの特殊加工衣料や黒いストッキングなど糸くずの付着が気になるときは、市販の糸くず防止用「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとより効果的です。

洗濯物の入れかた

洗濯物はできるだけ均一に入れる

大物や水に浮きやすいものから先に入れる

- 布の動きがよくなります。
- 水の飛び跳ね防止のためです。

ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む(脱水中のはみ出しを防ぐためです)

- 給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。
- 水の飛び跳ね防止のためです。

洗濯量と洗剤量について

洗濯量	水量	コンパクトタイプ			従来タイプ・粉石けん(天然油脂)
		水30Lあたり20g 粉末	水30Lあたり15g 粉末	水30Lあたり25mL 液体	水30Lあたり40gおよび40mL 粉末(液体)
5.0kg	47L	31g (スプーン8分目)	24g	39mL	63g(63mL)
3.5kg	40L	27g	20g	34mL	54g(54mL)
2.5kg	※38L	25g	19g	32mL	51g(51mL)
1.5kg	31L	21g	16g	26mL	41g(41mL)
0.5kg	20L	13g	10g	17mL	27g(27mL)

※おいそぎコース場合の水量です。

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

- 洗剤量(目安)表示は、コンパクト粉末洗剤に同梱されているスプーン(水30Lに対し20gあるいは15gタイプの洗剤)を基準にしています。
  コンパクトタイプ以外の洗剤の場合は、上の記載量の洗剤を使用してください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。
- 水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。

■洗濯量について

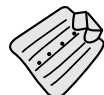
- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では洗える量は表示の7～8割が適当です。
  布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。

洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(木綿　約50g)

長袖
アンダーシャツ
(木綿　約150g)

バスタオル
(木綿　約300g)

くつ下
(木綿　約50g)

ブラウス
(混紡　約200g)

パジャマ
(上・下)
(木綿　約500g)

タオル
(木綿　約70g)

ワイシャツ
(混紡　約200g)

シーツ
(木綿　約500g)

洗剤量(目安)表示について

センサーが洗濯物の量を感知して洗剤量（目安)を表示します。(標準コース、念入りコースのとき)

運転開始から洗剤量(目安)表示までの動き

- 硬貨などを入れたまま洗濯すると故障の原因になります。

2 電源スイッチを入れ、スタートボタンを押す

かくはん翼が約８秒間回転

- 水のない状態で、洗濯量をはかります。(布いたみの心配はありません)

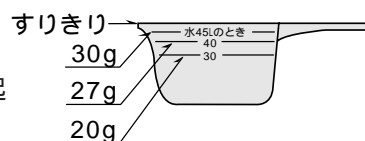
3 洗剤量(目安)を表示

- 洗濯量に合った洗剤量と水量の表示ランプが点灯または点滅します。

洗剤量(目安)表示と投入量について

洗剤量(目安)表示は、コンパクトタイプ粉末洗剤(水 30L に対し 20g タイプの洗剤)の計量スプーンでの投入量を表しています。

- 洗剤量（目安）表示は、スプーンすりきり１杯で約37ｇのものを 基準にしています。
  (洗剤メーカーや銘柄によって計量スプーンの大きさが異なるものがあります)
- その他の洗剤の場合は、 ☞ 10 をご覧ください。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。
- 詳しくは洗剤の表示に従ってください。

すりきり
水45Lのとき
40
30
30g
27g
20g

水量表示について

20～47L 間を洗濯量に応じて４段階に表示します。(詳しくは ☞ 10)

(無段階に設定されますが、表示は４段階で行います)

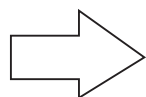
無段階水位　洗剤量/水量

点灯　47L　31L

点滅　40L　20L

ランプ点灯時は47L
点滅時は40Lを示します

ランプ点灯時は31L
点滅時は20Lを示します

47Lのとき

スプーン８分目
(約31g) を入れてください。

液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

液体洗剤・漂白剤の使いかた

ご注意

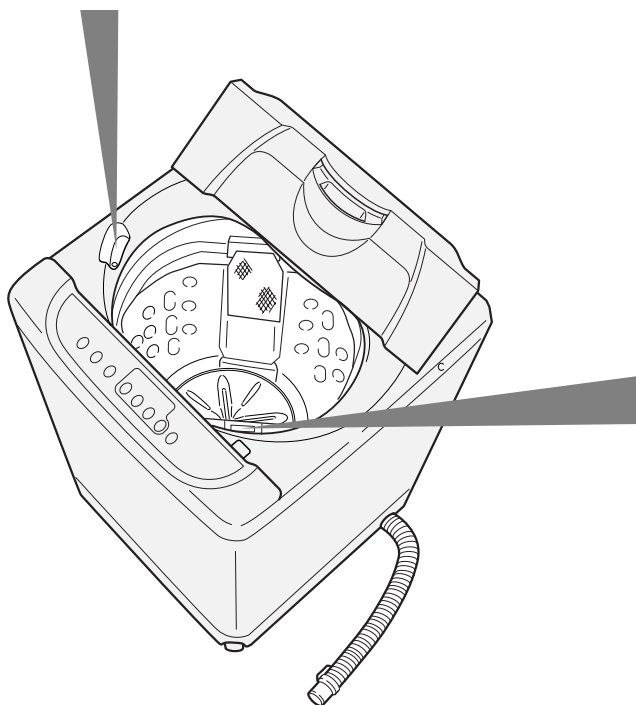
- 電源スイッチを「入」にしてから液体洗剤、漂白剤を流し込んでください。
- 使用量および使いかたについては、液体洗剤、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
  変色、布破れの原因になります。

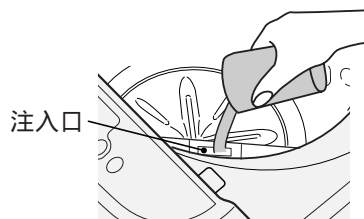
液体洗剤

水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

- 予約運転のときは、2倍にうすめてご使用ください。

漂白剤

洗い始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

ソフト仕上剤の使いかた

1 洗濯が始まる前に水量表示に合わせてソフト仕上剤をソフト仕上剤注入口に入れてください。

- ソフト仕上剤が注入口に入れにくい場合は、洗濯槽を片側に寄せてください。

2 ソフト仕上剤は最終すすぎの前に自動的に槽内に投入されます。

- ソフト仕上剤は、脱水槽の回転を利用して投入する方式のため、注入口に入れた仕上剤は中間脱水のたびに注入口内の室を移動して見えなくなり、最終すすぎの前に槽内に投入されます。

〈ソフト仕上剤量の目安〉

水　量	20L	31L	※38L	40L	47L
濃　縮 タイプ	5mL	7mL	8mL	9mL	10mL
一　般 タイプ	14mL	21mL	25mL	27mL	31mL

- 濃縮タイプ：水30Lに6.6mL使用の場合。
- 一般タイプ：水30Lに20mL使用の場合。

※おいそぎコース場合の水量。

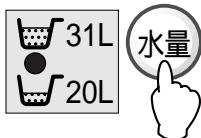
お願い

- 濃縮タイプは固まりやすいので、原液と同量の水2杯でうすめてから入れてください。
- 脱水運転中にふたの開閉をしないでください。ソフト仕上剤の投入時期が早まり有効に働きません。
- ソフト仕上剤を注入したまま、長時間(12時間以上)放置しないでください。注入口の中で固化し、動作不良の原因となります。
- 洗濯機が傾いていたり、給水中に槽を傾けたりすると、注入口に水が入る場合があります。(仕上剤の効果が失われます)
- 洗剤は適量をご使用ください。多すぎると、すすぎ効果・ソフト仕上剤の効果が落ちます。

粉石けん(天然油脂)を使う・お湯を使う

粉石けん(天然油脂)を使うとき

■洗濯機で直接溶かす場合

1 **ふたを開け、電源スイッチを入れ、「水量」ボタンで「31L」を設定する。**

2 **「おいそぎ」ボタンを押し、運転をスタートする。**

3 **かくはんが始まったら、粉石けんを入れ、2分ほど運転する。**(洗剤量は洗濯物の量で決めます ☞ 10)

4 **粉石けんが溶けたら、電源スイッチを「切」にして、洗濯物を入れる。**

- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

5 **電源スイッチを入れ、水量を設定し、お好みのコースで運転する。**

■粉石けんが溶けにくいとき

1 **バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。**

2 **十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。**

- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、槽に入れます。

ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりしますと、完全に溶けない石けん分や石けんかすがホースや槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 予約運転のときは、粉石けんを使用しないでください。槽内で固まる恐れがあります。

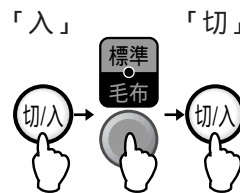
ちょっと一言

- 粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割程度混ぜると石けんカス(金属石けん)の発生を抑えることができます。

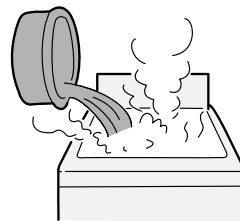
お湯を使うとき(風呂の残り湯など)

電源スイッチが「切」になった状態では、排水弁は開いています。必ず、下記の操作で排水弁を閉じてから、お湯を入れてください。

1 **お湯をためる準備**

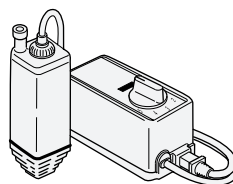
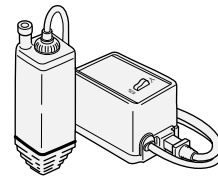
(1) 電源スイッチを入れる。
(2)「標準」ボタンを押す。
(3) 水量ランプが点灯したら電源スイッチを切る。

2 **ふたを開け、槽に洗剤を入れ、洗濯物を入れる。**

3 **洗濯物が完全につかるまで、お湯を入れてふたを閉じる。**

- 50℃以下のお湯をご使用ください。
- つけ置きする場合は、このまま放置してください。

4 **電源スイッチを入れ、おこのみのスタートボタンを押す。**

- 所定の水量に達していない場合は、水道から給水されます。

■風呂水用ミニポンプを使うと便利！

風呂の残り湯を洗濯機に移すのは、なかなか大変な仕事です。
そこで日立では、下のような風呂水用ミニポンプも用意しています。ぜひご利用ください。

S-P30D
(タイマー付き)
希望小売価格9,200円(税別)

S-P30
希望小売価格8,000円(税別)

(価格は2002年10月現在)

洗濯物の種類と全自動コースの選びかた

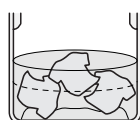
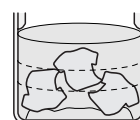
この洗濯機にはこれっきりボタン「標準」「おいそぎ」「念入り」の３種類の全自動コースのほか、コース切換ボタンを押すことにより「毛布」「ドライ」の２種類、合計５種類の全自動コースがあります。
洗濯物の種類に適した全自動コースや洗剤の種類を選んで、上手なお洗濯をしましょう。

洗濯物の種類	お勧めの全自動コース		操作方法（電源スイッチを入れてから）	お勧めの洗剤
一般の衣類	標準	洗濯物に適した内容で自動的に洗います。	標準・毛布（詳しくは、15）	合成洗剤（粉末、液体）
汚れの軽い衣類	おいそぎ	軽い汚れを手早く洗います。	おいそぎ・槽洗浄（詳しくは、16）	
汚れのひどい衣類	念入り	強めの水流でしっかり洗います。	念入り・ドライ（詳しくは、16）	
大物衣類（毛布類：シングル毛布2.4kg以下）	毛布	槽回転水流でやさしく洗います。（毛布洗いネット「MO-F40」を使います）35	コース切換 → 標準・毛布（詳しくは、17）	液体洗剤
ドライ、ドライ、手洗イ 表示の衣類（1kg以下）	ドライ	ドライマーク衣料専用の水流でやさしく洗います。	コース切換 → 念入り・ドライ（詳しくは、18）	ドライマーク衣類専用洗剤 液体中性洗剤

●洗剤の使用量については 10
●液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を使う場合は 12
●粉石けんを使う場合は 13

洗いの動作

２ステップの洗いでしっかりお洗濯

ステップ1
少ない水で洗剤を溶かし
濃いめの洗濯液で洗います。

ステップ2
設定水位まで給水し、通常の洗剤
濃度で汚れをしっかり落とします。

簡単おまかせお洗濯(「標準」コース)

センサーが洗濯物の質や量を感知して、洗濯物に適した内容で自動的に洗濯します。
(コースの内容は ☞ 21)

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 電源スイッチを入れ、「標準」ボタンを押す

- 約８秒間、かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量と水量の目安を表示後、給水します。

3 洗剤を入れ、ふたを閉める

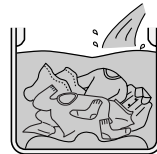
洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に入れます。

洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

- 液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を使うときは☞ 12
- 粉石けん(天然油脂)を使うときは☞ 13
- ふたが開いていると脱水が行われませんので必ず閉めてください。

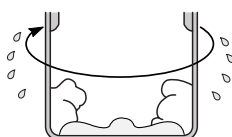
ふたを閉めたあとは　洗濯内容を決めるため、次の動作を行います。

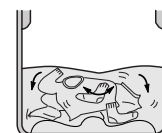
低い水位で約15秒間、かくはん翼が回転します。

規定水位まで給水します。

洗濯物の質を感知し洗濯内容を決めて洗いを始めます。

「標準」コースのすすぎ動作について

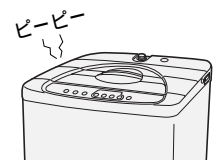
ためすすぎ２回

排水して脱水します。

規定水位まで給水します。

かくはんします。

洗濯終了

ブザーの音で、洗濯終了をお知らせします。

- ブザーが鳴り終わったら「ふたロック中」のランプが点滅して、電源スイッチが自動的に切れます。　(オートオフ機能☞ 29)
- ふたを開け、中の洗濯物を取り出します。

いつものお洗濯

すばやく洗う（「おいそぎ」コース）

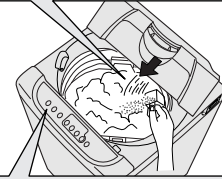
汚れの軽い洗濯物や、少ない量の洗濯物を手早く短時間で洗います。（コースの内容は ☞ 21）

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 電源スイッチを入れ、「おいそぎ」ボタンを押す

- 水量は「40L」が表示されますが、自動的におそぎコース専用の38Lになります。
- 洗える量は2.5kg以下です。

3 洗剤を入れ、ふたを閉める

洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に入れます。

洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

- ふたが開いていると脱水が行われませんので必ず閉めてください。
- 軽い汚れの場合、洗剤量は通常の半分程度が適当です。(洗剤量については ☞ **10**)

しっかり洗う（「念入り」コース）

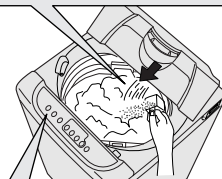
スポーツウェア、くつ下など汚れのひどい衣類も「念入り」コースを利用すれば、強めの水流でしっかり洗います。（コースの内容は ☞ 21）

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 電源スイッチを入れ、「念入り」ボタンを押す

- 強めの水流の「念入り」コースがスタートします。

3 洗剤を入れ、ふたを閉める

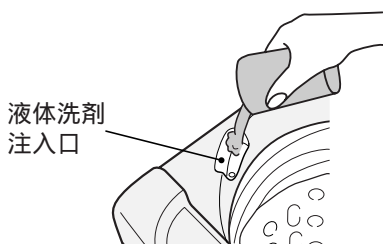
洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に入れます。

洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

- ふたが開いていると脱水が行われませんので必ず閉めてください。

毛布を洗う(「毛布」コース)

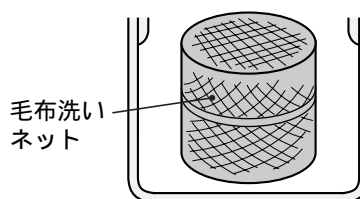
「毛布水流」で無理な力を加えないで、毛布をやさしくていねいに洗い上げます。

- **毛布洗いネット「MO-F40」(別売り部品☞ 35)をご使用ください。**
- **毛布コースの予約運転はできません。(コースの内容は ☞ 21)**

1 電源スイッチを入れ、洗剤を入れる

液体洗剤(水30Lあたり25mLの場合は39mL)を水で2倍にうすめてご使用ください。☞ 10

- 水量は自動的に「47L」になります。
- 粉末洗剤は溶けにくいので、使用しないでください。
- 液体中性洗剤をご使用ください。
- ソフト仕上剤を使うと、全体がふっくらと仕上がります。

2 毛布を毛布洗いネットに入れる

ファスナーをきちんと閉め、ファスナー部を上にして洗濯槽に入れてください。

- 汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落としてください。
- 必ず毛布洗いネットをご使用ください。
  洗濯物の飛び出しによる衣類や洗濯機の損傷を防ぐためです。(詳しくは毛布洗いネットの取扱説明書をご覧ください)

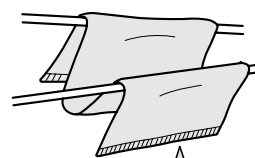
3 「コース切換」ボタンを押す

- LEDランプが点滅します。

4 「毛布」ボタンを押す

- ふたが開いていると脱水が行われませんので必ず閉めてください。
- 洗濯中に毛布に水がしみとおらないときは、下に押し込んでください。

5 洗濯が終わったら

風通しのよいところで自然乾燥させます。

- 時々裏返すと、乾燥がより効果的です。
- 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

いつものお洗濯

■洗濯できる毛布の種類と重さ

- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリルまたはポリエステルのシングルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布
  (幅140cm×長さ200cm以下、1枚の重さが2.4kg以下)
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

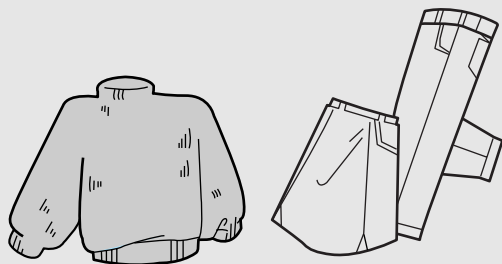
ドライマーク表示の衣類を洗う（「ドライ」コース）

ドライマーク 、デリケートな衣類 手洗イ 表示の衣類を専用のドライ水流でやさしく洗い上げます。
ただし、素材によっては洗えないものもありますので、お洗濯の前に確認してください。
（コースの内容は 21）

洗えるもの、洗えないものの確認

洗えるもの

衣類の取扱い絵表示	手洗イ 表示があるもの
	ドライ 表示があるもの

- セーター、カーディガン（ウール、アンゴラ、カシミヤなど）
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース（絹、麻など）
- 学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。
右の「洗えないもの」を参照してください。

洗えないもの

- 皮革製品、皮革装飾品
- 装飾物（羽、毛皮など）のついた衣料
- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
- 色落ちしやすいもの
- 和服、和装小物
- ネクタイ、スーツ、コート
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使用したもの）、エンボス加工（凹凸模様）をしたもの
- 絹、ウールなどで強くよじった糸（強撚糸）を使用したもの（特に織り柄）
- ベルベット、コール天などのパイル地
- 衣類の取扱い絵表示がないもの

ご注意 ●上記以外の衣類については、洗剤の説明書に従ってください。

お洗濯物の準備

衣類の準備

- しみやひどい汚れがあるときは、前もって汚れを落としておきます。
- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
  色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- スカーフ、外国製の衣類は色落ちしやすいので十分に注意してください。

脂汚れ、シミなどを落ちやすくする

えり、そでなどの脂汚れ

- そで口、えり、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

シミ

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

シミの抜きかたワンポイント

1 **万一、衣類にシミがついた場合は、「3倍程度の洗濯液でつけ置き洗い」をしてください。**

※上記対応でシミが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

2 **漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。**
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

※酸化型
(1)塩素系：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系：色・柄物に使えますが、粉末の場合のみ毛・絹には使えません。
※還元型
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツの襟の芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

■使用する洗剤について

- 衣類の取扱い表示が ドライ 表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
  手洗イ 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の説明書に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

■漂白剤は使わないでください

- 漂白剤は強アルカリ性なので生地を傷めます。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

ドライマーク表示の衣類を洗う（続き）

ご使用前に 18 を必ずお読みください。「ドライ」コースの予約運転はできません。

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

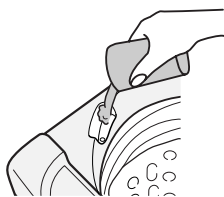
2 電源スイッチを入れ、「コース切換」ボタンを押す

- LED ランプが点滅します。

3 「ドライ」ボタンを押す

- 水量は自動的に「31L」になります。
- 洗える量は 1kg 以下です。

4 洗剤を入れ、ふたを閉める

- 液体洗剤を水でうすめて、液体洗剤注入口から静かに入れてください。
- 使用量などは、洗剤の説明書に従ってください。
- 衣類は水の中によく押し込んでください。
- ふたが開いていると脱水が行われませんので必ず閉めてください。

5 洗濯が終わったら

- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。
- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

洗剤について

- ドライ 表示の衣類を洗うときは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)をお使いください。
- 手洗イ 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使えます。
- 粉末洗剤は溶けにくいので使用しないでください。

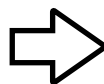
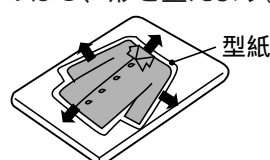
お洗濯が終ったら

■干しかた

- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

■仕上げ（縮み、形くずれの直しかた）

- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

- スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

洗濯行程について

各全自動コースの洗濯行程について説明します。
きめ細かな洗濯をするために、ちょっと複雑な洗濯行程内容になっています。
洗濯機が、今どの行程をどう動いているか知りたい方への情報です。

コースの種類	自動設定水位	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	47L～20L(無段階)	10分～8分	ためすすぎ2回	9分	47分 33分～47分
おいそぎ	※38L	4分	注水すすぎ1回(ためすすぎ含む)	5分	21分
念入り	47L～20L(無段階)	12分～10分	ためすすぎ2回	11分	49分 37分～49分
毛布	47L	25分	ためすすぎ2回	11分	58分
ドライ	31L	6分	注水すすぎ1回(ためすすぎ含む)	2分	19分

※おいそぎコース専用の水量です。

ちょっと一言

- 所要時間は、1回の給水時間を約3分（水量毎分15L、高水位のとき）とした場合で、水圧により変わります。
- 所要時間の　　　内は標準状態の時間です。
- すすぎ行程では脱水を行い、すすぎ効果をよくします。
- すすぎ行程の所要時間の目安は「排水」1分、「脱水」2～5分、「給水」2～3分、「かくはん」2分で計算しています。
- 注水すすぎ にセットすると上表の「ためすすぎ」が「注水すすぎ」に変わります。

ご注意 ●水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。音が気になる場合は水栓を絞ってお使いください。

コースの切り換えについて

スタートボタンを押したあとは、コースの切り換えはできません。

- コースを切り換えるときは、いったん電源スイッチを切ってから行ってください。

洗濯行程について（続き）

行程ボタンの使いかた

「行程」ボタンを押すごとに洗濯行程が下の表のように切り換わります。

こんな場合に	洗濯行程	行程ボタンの押し回数	ランプ表示 (●点灯 ☀点滅) 洗い	すすぎ	脱水	運転内容
●すすぎを注水にしたいとき	洗い→注水すすぎ→脱水	1回	●	☀	●	●すすぎが注水すすぎになります。
●洗濯液を２度使う(再利用する)とき	洗いのみ	2回	●	○	○	●洗いをしたあと、洗濯液は残ったまま停止します。
●しわが気になる洗濯物を脱水しないとき ●すすぎ液を再利用するとき	洗い→すすぎ	3回	●	●	○	●洗い→すすぎをしたあと、すすぎ液は残ったまま停止します。
	洗い→注水すすぎ	4回	●	☀	○	●洗い→すすぎをしたあと、すすぎ液は残ったまま停止します。 ●すすぎは注水すすぎになります。
●脱水だけするとき	脱水のみ	5回	○	○	●	●槽内に水が残っているときは、排水してから脱水します。
●槽の水を排水したいとき	排水のみ					●脱水が始まったら、「電源スイッチ」を切にしてください。
●別に洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水	6回	○	●	●	●すすぎの前に排水して脱水します。
	注水すすぎ→脱水	7回	○	☀	●	●すすぎの前に排水して脱水します。 ●すすぎは注水すすぎになります。
●どろ汚れ、ひどい汚れをあらかじめ落とすとき ●水洗いするとき	洗い→脱水	8回	●	○	●	●すすぎをせずに洗いと脱水を行います。

- **洗い時間、すすぎ内容、脱水時間は、スタートボタンの種類により異なります。「標準」「おいそぎ」「念入り」コースの洗濯行程を参考にしてください。** ☞ 21

■水量の設定をしないときの水量表示について

水量の設定をしないで運転スタートしたときの水量表示は、スタートボタンの種類により下表のように設定されます。

スタートボタン	洗い行程から始まる場合	すすぎ行程から始まる場合
「標準」「念入り」ボタンでスタートしたとき	センサーが自動的に水量を決めます	自動的に「47L」になります。
「おいそぎ」ボタンでスタートしたとき	自動的に「38L」になります。(水量表示は「40L」になります)	

お好みで洗濯する

洗いのみや脱水のみ、注水すすぎなどを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 電源スイッチを入れ、お好みの洗濯内容を設定する

- 「行程」ボタンで設定します。
- 選びかたは、「行程ボタンの使いかた」を参考にしてください。
  ☞ 22
- 水量をお好みで設定したい場合は、「水量」ボタンで設定します。

3 スタートボタンを押す

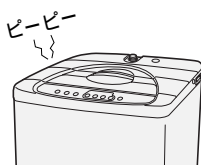
- 洗濯物に合わせて「標準」「おいそぎ」「念入り」いずれかお好みのスタートボタンを押します。
- 設定した内容でお洗濯を始めます。

- **スタートしたあとは、行程を変更できません。行程を変えるときは、電源スイッチを入れ直してください。**

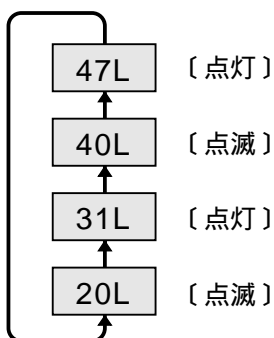
洗濯終了

ブザーの音で、洗濯終了をお知らせします。

- ブザーが鳴り終わったら「ふたロック中」のランプが点滅して、電源スイッチが自動的に切れます。
  (オートオフ機能 ☞ 29)
- ふたを開け、中の洗濯物を取り出します。

ピーピー

水量ボタンの使いかた

ボタンを押すごとにランプが移動します。

〔点灯〕
〔点滅〕
〔点灯〕
〔点滅〕

ちょっと一言

洗いやすすぎ中に水を足したいとき

水量ボタンを押し続けます。押し続けている間給水します。
(「47L」に達すると、それ以上は給水しません)

いろいろな洗濯

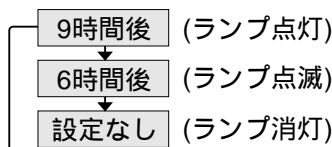
予約タイマーで洗う

お洗濯の仕上がり時間を６時間後、９時間後にセットできます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。(「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースは予約運転できません)

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 電源スイッチを入れ、仕上がり時間を選ぶ

- 予約ボタンを押すごとに設定が変わります。

9時間後 (ランプ点灯)
↓
6時間後 (ランプ点滅)
↓
設定なし (ランプ消灯)

3 スタートボタンを押す

- 「標準」「おいそぎ」「念入り」いずれかのお好みのボタンを押す。
- 「標準」コースでは、約８秒間かくはん翼が回転し、洗剤量の目安を表示します。
- 予約の仕上がり時間のランプ以外は消えます。
- お好みの洗濯内容も予約できます。

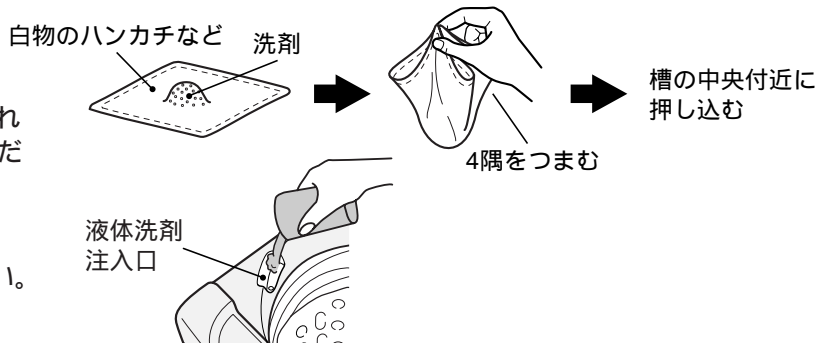
4 洗剤を入れ、ふたを閉める

洗剤の入れかた

コンパクト粉末洗剤

- 白物のハンカチなどに包み、洗剤がこぼれないように槽の中央付近に押し込んでください。

液体洗剤

- ２倍にうすめて、注入口に入れてください。

- **粉石けんは溶けにくいので使用しないでください。**

ご注意

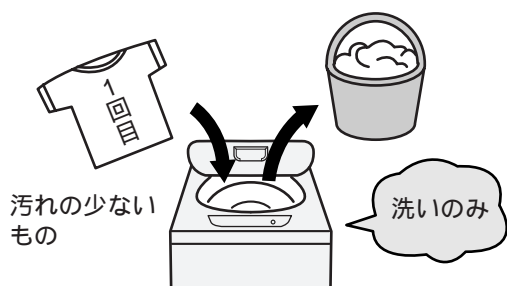
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- **洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。**
- 衣類のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

こんなときには

- **予約内容を確認したいとき：** 予約ボタンを押している間、予約内容を確認できます。
- **予約タイマー運転を取り消すとき：** 電源スイッチを「切」にしてください。

洗濯液を2度使う・洗濯のりを使う

洗濯液を2度使うとき

1 **1回目の洗濯物を「洗い」のみ行う。** ☞22

2 **2回目の洗濯物を入れ、お望みのコースで洗濯する。**

● 洗濯物に合った水量をセットします。

3 **1回目に洗った洗濯物を「すすぎ」「脱水」する。** ☞22

● 洗濯物に合った水量をセットします。

洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAC）と表示されているものに限ります。

● 上記以外ののりは、洗濯機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量

1.0kg 以下

1 **洗濯が終わったら、のり付けしたい衣類を槽に入れる。**

2 **電源スイッチを入れる。**

3 **洗い、脱水をセットする。**

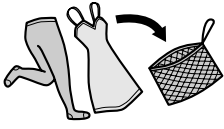
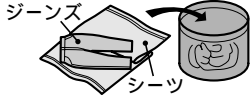
● 行程ボタンを8 回押してください。☞22

4 **水量を「31L」にセットし、「標準」ボタンを押して運転をスタートさせる。**

5 **かくはん翼が回転し始めたら洗濯のりを入れ、ふたを閉める。**

ご注意

● のり付けした衣類は、乾燥機で乾かさないでください。

のり付けしたあとは

残った洗濯のりを流すため必ず槽洗浄をしてください。

1 **電源スイッチを入れる。**

2 **洗い、脱水をセットする。**

● 行程ボタンを8 回押してください。☞22

3 **水量を「47L」にセットし、「標準」ボタンを押して運転をスタートさせる。**

ひと工夫した洗いかた

傷みの気になる洗濯物（ランジェリーなど）はネットに入れる	毛玉が気になるときは裏返しにする	どろや砂は必ず取り除く	汚れのひどい所には、あらかじめ洗剤をすり込む

ひもは結んで、ファスナーは閉める

- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

大物や、水に浮きやすいものから先に槽に入れる

- 大物衣類や水に浮きやすいもの（化せんなど）は底に入れてください。布の動きがよくなります。

使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない

- 故障の原因になりますので、必ず一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

結露に注意

- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で洗濯乾燥機の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をお勧めします。☞35

洗剤は入れすぎない

- 多く入れても洗浄力はそれ程変わりません。
- 逆にすすぎが不十分になったり、泡による弊害の恐れがあります。

洗濯物は入れすぎない

- 衣類のはみ出しの原因になります。
  洗濯物の入れかたは☞9

テレビやラジオを近づけない

- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

脱水終了時、ふたロックが解除されても槽が回っているとき

- ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

電源スイッチを切ったあと約５秒間(スタート/一時停止ボタンのランプ表示が消灯するまで)は電源スイッチを受け付けません。

- 再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから、電源スイッチを押してください。

鋭利な物でボタンを押さない

- 破損・故障の原因になります。

ファスナーは必ず閉める

- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

- 色移りや変色を防ぐためです。

ジーンズなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、衣類の片寄りによって、安全スイッチが働きやすくなります。

いたずら防止機能について

小さいお子様の安全のため、本機では、いたずら防止モードを設定することができます。

運転中はつねにふたをロックするように設定できます。(いたずら防止モード)

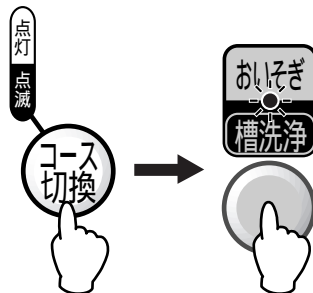
- 電源スイッチを入れ、ふたを閉め「行程」ボタンを３秒以上押す。
  (ピーピッピッピーとブザーが鳴り、フタロック中のランプが点滅します。)
  (ふたを開けるには、スタート前では電源スイッチを切ってください。スタート後では、ランプが点灯または点滅している一時停止ボタンを押してください。)
- 設定を解除する場合は、電源スイッチを一度切り、もう一度上記の操作を行ってください。
  (フタロック中のランプが消灯します。)
- 終了した状態で電源プラグを抜くと設定が解除されます。

お手入れのしかた

洗濯槽のお手入れ(清潔に洗濯するために)…「槽洗浄」コース

ステンレス槽は石けんかすやかびがつきにくくなっていますが、長期間使用すると石けんかすが発生することがあります。
定期的なお手入れとして、2ヶ月に一度を目安に洗濯槽を洗ってください。

1 電源スイッチを入れる

2 「コース切換」ボタンを押し、「槽洗浄」を選ぶ

- コース切換ボタンを押すと、点灯→点滅にランプが変わります。
- 約３時間かけて、かくはんとつけ置きを行います。

3 洗剤を入れ、ふたを閉める

- 市販の酸素系漂白剤250g(約1本)を洗濯槽に入れてください。

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

ご注意

- ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。

お願い

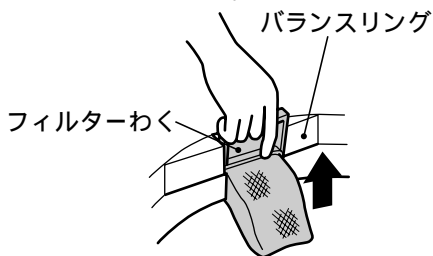
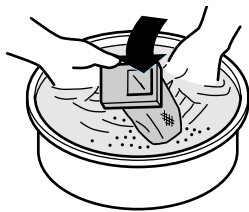
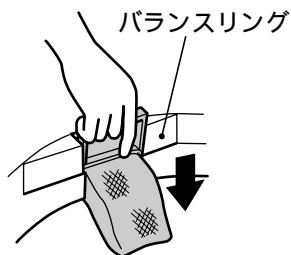
- 漂白剤は、ご使用の漂白剤の注意書きをよくお読みになってお使いください。
- 万一、石けんかすが発生した場合には、別売りの洗濯槽クリーナー(☞35)をご使用ください。
- 約40℃のお湯をご使用になると、さらに洗浄効果が上がります。

お手入れのしかた（続き）

ご使用後は、次の手順でお手入れをしてください。

糸くず取りフィルターのお手入れ

（毎回の洗濯ごとに必ず行ってください。）

1 **フィルターわくを外す。**

2 **フィルターのネットを裏返して、糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす。**

3 **フィルターわくを確実に差し込む。**

お願い

- 糸くず取りフィルターは消耗品です。
  ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。（部品番号NW-42N6-513）☞ 35

凍結の恐れのあるとき

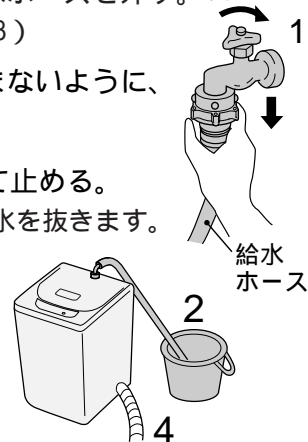
1 **水栓を閉じて、給水ホースを外す。**
（外しかたは ☞ 33）

閉じる
1
給水ホース

2 **給水ホースをたるまないように、下に向ける。**

3 **30秒ぐらい運転して止める。**

- 給水ホース内の残水を抜きます。

4 **排水ホースを倒す。**

5 **「脱水」のみをセットして、30秒ぐらい運転する。** ☞ 22

6 **電源スイッチを「切」にする。**

- 槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

もし凍結したときには

1 **給水ホースを外し、約40℃程度のお湯につける。**

2 **槽に約40℃程度のお湯を入れて、放置する。**

3 **給水ホースを水栓に接続し、洗濯機が給水、排水するか確認する。**

給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 **水栓を閉じて、給水ホースを外す。**
（外しかたは ☞ 33）

2 **給水口の網にたまったごみを、取り除く。**

- ごみが取れにくいときは、網を外して掃除します。

ご注意

- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。

⚠ 警　告

お手入れするときは、本体各部に直接水をかけない。

- ショート・感電の原因となります。

ご注意

- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯機のふたなどのプラスチック部分に洗剤がついたときは、すぐにふきとってください。
  放置すると傷むことがあります。

故障かなと思ったら

異常報知について (次のようなときは、ランプの点滅やブザーで異常をお知らせします)

ランプの点滅	お知らせ内容	点検するところ	運転を再開するとき
	25分たっても満水にならないとき	● 水栓が閉じていませんか。 ● 水道が凍結したり断水していませんか。 ● 給水口の網にごみがたまっていませんか。	● これっきりボタンを押して一時停止し、異常の原因を取り除いてからスタートしてください。
	5分たっても排水が終わらないとき	● 排水ホースを倒していますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ● 排水ホースや排水口に砂やどろなどが詰まっていませんか。 ● 内部の排水ホースが凍結していませんか。	
	脱水しないとき	● 洗濯物が片寄っていませんか。 (洗濯物の片寄りの自動修正動作を2回繰り返しても直らない場合は、報知します)	● これっきりボタンを押して一時停止し、洗濯物の片寄りを直し、ふたを閉じてから再びスタートしてください。
	脱水しないとき	● ふたが開いていませんか。	● ふたを閉じ、これっきりボタンを押して一時停止し、再びスタートしてください。

● 上記以外の異常報知がある場合は、使用を中止して修理を依頼してください。

電源オートオフ

1. 運転が終了すると電源スイッチは自動的に「切」になります。
2. 次の状態で1時間以上放置されると、電源スイッチは自動的に「切」になります。
   ①一時停止の状態
   ②上記のような異常報知状態
3. 電源スイッチを入れて、スタートボタンを押さないで、5分放置したときは電源スイッチは自動的に「切」になります。

故障かなと思ったら（続き）

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください

症　状	原　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源スイッチは入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約にセットしていませんか。 24 ●スタートボタンは押しましたか。
電源スイッチを「入」「切」できない	●ふたロック中ランプが点滅していませんか。 7
給水しない かくはんしない 脱水しない	「異常報知について」の 点検するところ を参照してください。 29
異常音が出る	●洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。 **据付説明書** ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。
運転中ふたが開かない	●いたずら防止モードに設定していませんか。 27
水もれ	●水栓の形状は適していますか。 **据付説明書** ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。 **据付説明書、および32**
排水しない	「異常報知について」の 点検するところ を参照してください。 29
終了ブザーが鳴らない	●終了ブザーを消す設定になっていませんか。 7

こんなときは故障ではありません

症　　状	原　　　因
●脱水の最後やスタート/一時停止ボタンを押したときにブーンという音がする。	●槽の回転を電気的に停止させるためのブレーキの音です。
●脱水のはじめにカチャ、カチャと音がする。	●洗濯モードから脱水モードへの切り換えの音です。
●脱水のはじめにモータの音色が変化する。	●本機では、脱水の効率を上げるため、2種類の回転数が得られるモータを採用していますので、この切り換えの際、音色が変化します。
●スタート/一時停止ボタンを押してもすぐにふたが開かない。	●すすぎや脱水行程中では、運転を停止させてから、ロックが解除されます。(約5秒〜約1分30秒後) ☞7
●洗濯の途中で給水する。	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
●最後の脱水時に、脱水が止まり表示がすすぎになって給水する。	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 給水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと再度脱水します。
●脱水の初めに間欠的に脱水する。	●脱水を効果的に行うためです。
●初めて使用するとき、排水ホースから水が出る。	●工場の性能テスト時の残水です。
●給水ホースをセットして、水栓を開くと水栓から少量の水が出る。	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
●槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする。	●脱水時の振動を低減するための流体バランサーの水の音です。
●糸くず取りフィルターから、水が流れ出ない。	●「ドライ」コースで運転している場合は、かくはん翼の回転数が下がったり、水位が低く設定されたりしますので、糸くず取りフィルターから水が流れ出ないことがあります。
●注水すすぎを設定してもためすすぎになる。	●排水状態が悪い場合、槽の上部からの水あふれを防止するため、自動的にためすすぎに切り換わります。
●給水の途中からかくはんが始まる。	●「おいそぎ」コースでは、洗濯時間を短縮するため、給水の途中から、かくはんを開始します。
●電源スイッチを「入」「切」したときにふたロック中ランプが点滅する。	●クラッチの切り換え動作をしているためです。 ☞7
●バケツなどで給水しても排水されてしまう。	●通常は排水弁は「開」で停止しています。 「お湯を使うとき」の操作を参照してください。 ☞13
●ふたがロックされている。	●いたずら防止機能（☞27）が設定されて、運転中に停電または電源プラグを抜くと、ふたがロックされたままになっています。 電源を入れるとふたロックが解除されます。

据え付け

洗濯機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは、「据付説明書」をお読みください。

⚠ 警　告

アース線は必ず取り付ける。

● アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠ 注　意

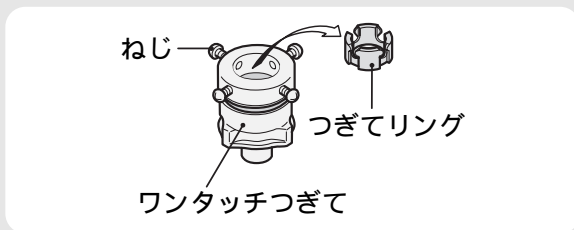
お洗濯前に、水栓を開いて給水ホースの接続を確認する。

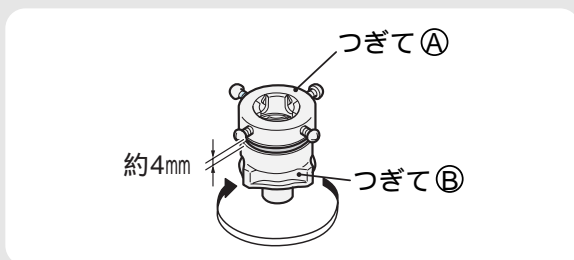
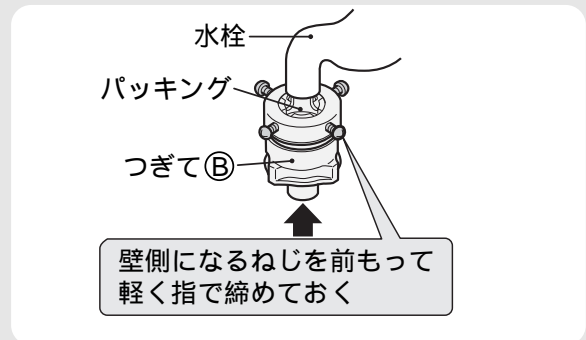
● ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

ワンタッチつぎての取り付けかた

■ワンタッチつぎての取り付け

1 水栓の直径を確認する。

● 直径が2cm以上のときは、つぎてリングを外します。

2 つぎてⒶ、Ⓑとのすき間(約4mm)を確認する。

● つぎてⒷを矢印方向に回し、すき間を調節します。

3 パッキングを水栓にまっすぐ押し付け、4本のねじを均等に締める。

4 つぎてⒷを矢印方向に回し、つぎてⒶとⒷのすき間を約2mm以下にする。

⚠ 注　意

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締める。

● 付属品以外のジョイントを使用すると、水漏れの原因になります。

● 長期間のご使用で、ねじやつぎてⒶ、Ⓑが緩んだりすると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。**2**～**4**の手順により取り付け直してください。

● ねじやつぎてⒶ、Ⓑをさらに締めつけたり、付け直しても不具合なときはワンタッチつぎてと給水ホースを取り替えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)

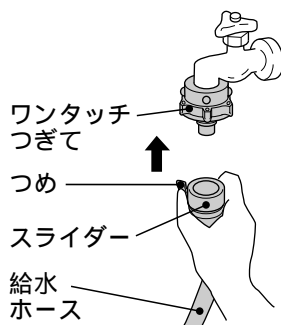
給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

水栓およびワンタッチつぎて・スライダーは本体に触れないように取り付けます。

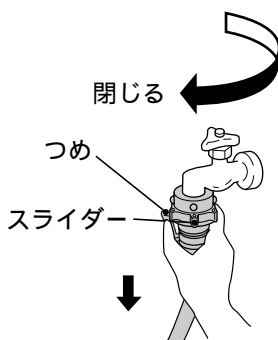
■取り付けかた

1 **スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。**

2 **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。**
- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。

■外しかた

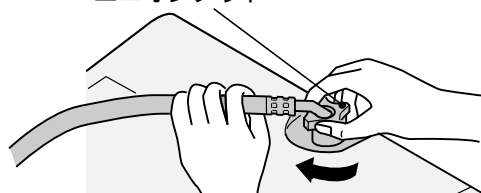
1 **水栓を閉じる。**

2 **洗濯行程にしてスタートボタンを押して約 10 秒間運転する。**
- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。**

本　体

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締めつけます。

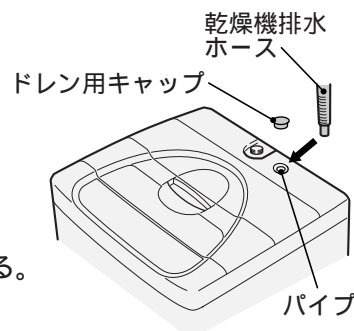
⚠ 注　意

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
- 水漏れの原因になります。

- ユニオンナットの締めつけが十分でないと、水漏れします。
- 外すときは、ユニオンナットをゆるめて外します。
- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。

除湿形乾燥機と組み合わせるとき

1 **ドレン用キャップを外す。（洗濯機の右側後部）**

2 **内部のパイプに乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む。**

3 **乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認する。**
- 水栓につながないでください。
- 乾燥機運転時には、必ず洗濯機の排水ホースを倒してご使用ください。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から１年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「一般ご相談窓口」☞35の担当地域にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

29～31ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	全自動電気洗濯機
形　　名	NW-5BR
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（クラッチ、ベルト、プーリー、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯機の点検を

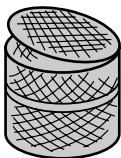
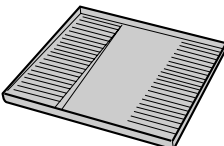
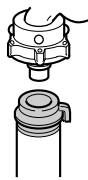
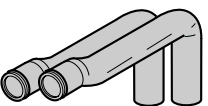
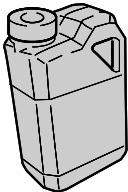
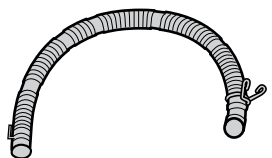
ご使用の際、このような症状はありませんか？	●脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ●据え付けが傾いたりグラグラしている。 ●スイッチを入れても、動かないときがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他、異常・故障がある。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス（続き）

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は	商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120-3121-68	TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-87	FAX 0120-3121-34

一般ご相談窓口 家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センターへ**

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌２条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55（日立家電守山ビル）
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）

● ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。（価格は2002年10月現在）

■毛布洗いネット
（MO-F40）
希望小売価格 2,800円(税別)

■洗濯機用トレー
（YT-1）
希望小売価格 7,000円(税別)

■L形給水つぎて
（部品番号 PF-4100-029）
● 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。
希望小売価格 390円(税別)

■付属ホースつぎて
（部品番号 PF-4100-630）
● 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。
希望小売価格 600円(税別)

■直下排水L型パイプ
（HO-P5）
希望小売価格 1,000円(税別)

■洗濯槽クリーナー
（部品番号 KW-S452-071）
● 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,000円(税別)

■延長排水ホース(約80cm)
（部品番号 KW-50K1-023）
● 排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格 800円(税別)

■糸くず取りフィルター
（部品番号 NW-42N6-513）
希望小売価格 500円(税別)

● 上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

種類	全自動電気洗濯機	消費電力	390/455W（50/60Hz）
電源	100V、50/60Hz共用	洗濯方式	うず巻式
標準洗濯容量	5.0kg	水道水圧	0.03～0.8MPa （0.3～8kgf/cm^2）
標準脱水容量			
標準水量	47L（「標準」コース）	外形寸法	幅535mm×奥行513mm ×高さ960mm
標準使用水量	127L(標準コース)	質量	約26kg

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名 **電話（　　）　-**

ご購入年月日 **年　　月　　日**

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立 ホーム＆ライフソリューション株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03)3502-2111

3-J2896-6
3-H9782-3
K2(C)